

發行兼編輯人 川崎文治
印刷所 常設每日新聞

定価 一月五元 半年三十元 一年六十元
郵税 五厘
印刷所 東京都平町長橋町三丁目五番地

刊夕日九月六

常警論壇
國民的自覺を要す
田中五郎

(二)

また資本家は資本家のみで成り立つて行くものでない。と云ふ自覚より兩者は相互に譲歩して行くならば争議などといふ醜態は演ぜられぬのである、換言すれば労働者は至誠を旨とし公平に資本家の心となり一方資本家も至誠を披瀝して労働者と握手するならば兩者は自ら温情がわき協調の實をあげることが出来る、これは獨り兩者の幸福に止まらず國家全体に好影響を齎す

ものである、然るに今日の勞資の間は恰も犬猿の如くやゝもすると血醒き事件を起すと云ふ様な状態であるのは甚だ遺憾である事は云ふまでもない、政府に於て勤儉を奨励して綱紀の肅正を叫び或は能率の増進を高唱して居るがかくの如き叫びは即ち國民精神の缺陷あることを裏書してゐるものであつて國民として此上なき恥辱である、故に國民各自が眞剣に自己を反省し國家成立の眞精神たる至誠を尊重するならば今日の如き醜態は現出しないであらうと思ふから國民は此際自己を反省して國力の伸長に努

一冊の代金で御希望通りな五冊の雑誌が自由に讀める
川崎文庫
平町長橋町三五
(申込次第規則書進呈)

五月座敷ノボ
武者人形
大賣出し
平町二丁目
平町田町

初夏の印象
小紋結と小紋錦紗
本セルに
着尺窓ス
全盛な御召物に
美術的粹な洋傘を
御推奨いたします
三井吳服店
平町三丁目
電話三八番

社礎堅固
東洋海上保險株式會社
代理店 平町白銀町
加藤營業所
支拂敏速
火の用心 保險の用意

福島縣平町
鹽屋山崎本店
電話長二七番
振替東京一九七五番
上野東車坂町四三
東京支店
電話長淺草五七二八番
振替東京六八三一二番

柏の傳
刺子染物
柏屋染物店

看護婦派出所
の求めに應ず
平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

最新流行
洋傘帽子
安ノイガ澤山揃
大谷時計店
平町三丁目電話一九番

齒科
平町土橋通り
原齒科醫院
電話卅一番

内小兒科
梅毒淋病科
藤沼醫院
平町紺屋町
電話五〇七番

吉田染屋工場
平町五丁目
電話五五八番

手拭、消防被服
印半天、風呂敷
小職員募集
弟子さん

開店御披露
關内精米店
平町長橋町卅七番地
店主 關内信二郎
電話(呼一六〇番)

請負
管波新造 大音堂看板店
加藤元之助 橋本一子
三丁目川岸通 才地小路
保坂龜八 鹽田 清
振堀小路 四丁目
竹又正記 飯澤達次
研町 七丁目

内郷村の選挙は

農民側が破れた

炭礦對の問題は

今後は不利益な立場に

内郷村の村議改選は半町の隣村であるよしみを以つて頗る期待され殊に炭礦側から一擧にして十一名の候補者が起つて農民側と鎗を削する事となつたので結果如何にと注目した。選挙執行されて蓋を開けて見ると炭礦側の十一名は見事當選し農民側の五名は非難にも枕を並べて落選した、當選村議の

色分けは 左の如く(中)とあるは炭礦對農村の問題等に際し炭礦側に加担する可能性を持つて居ると見られて居る(商)とあるは炭礦を中心として營業の成り立つ商業家達であるから是れもまた炭礦側に同情ある立場に在る、斯ふなる純農民側は僅か十一名に過ぎないから今後

礦毒問題 の如き紛議を醸した場合に農民側は頗る苦難に逢過しなければならぬであらうといふ

- 五八 島田 兼吉(農)
- 五七 港慶之 助(炭)
- 五四 大越 久治(中)
- 五〇 大 方 遠也(炭)
- 四七 高 濱 保(炭)
- 四七 馬目 太吉(中)
- 四七 菅原 万次郎(炭)
- 四五 長谷川 幾之助(炭)
- 四四 杉山 止(炭)
- 四四 佐川 芳松(炭)
- 四四 齊藤 清太郎(農)
- 四四 加藤 丈夫(農)

不正事實

平支店長の談

東京恒産合資會社は不正事實あるかの如く各新聞に傳へられたが同會社平支店黒川主任の語る處に依ると「當會社は本年三月東京和貯蓄銀行を買収し四月廿日に東京恒産貯蓄銀行と改稱し大藏省に名義變更を申請した處手續に齟齬を來した結果大藏省から注意を受け更に手續中に屬するものであつて營業を停止する、様な事實は毛頭なく來月からは貯蓄銀行の組織に依つて一層營業振りに堅實味を加へる事になつて居るので

氣壓が變つて

本年はカラ梅雨

小名濱測候所語る

昨今の天氣は入梅あけの天氣のやうに晴渡つて居るがこれは所謂空梅雨で別段珍らし現象ではない、大正三年にもさうであつたし大正七年にも亦

同様の

氣象が見られた既報の通り入梅は去三日の頃だがその際雷雨のあつたことがこれに關係して居るべくこれによつて氣壓の配置が變更されそれが動かすに今日に及んでゐるこの晴天が今後

續くか といふところではなく湿度は六十乃至九十の間を往來して立派に梅雨季の湿度をなしてゐるから降り又は雨の現象が晴天に交錯して繰返されるものと見るべきである昨今の晴天が太陽の黒點に

關係し たものだとか早魃の前兆だとか素人間に言ひ傳へられることは根據のなき臆測である早魃來の證據でもなければ黒點に連續する現象でもなく要す

す」との事である

蠶兒行燈試育

郡川前村養蠶家遠藤千代吉氏は昨年石川地方に於けるアンドン蠶兒飼養法を視察し來り本年からはそれを試みて居るが頗る結果がよいので視察に行く者が多いと

名前を二つ持つ壯丁

なぜだか解りませぬ 本人は一向平氣

昨日は小名濱壯丁の徴兵検査であつたが其中に上町漁夫上原治といふ壯丁がある、處が軍治は千葉縣に本籍を有し肩書地に寄留して居た譯なのであるが

不思議

な事には鹿島村大字飯田正助弟小泉權治と云ふのが同一人であると判明した、要するに一人で二ヶ所に籍を有し然も名前を二つ持つて居た譯であるがどうしてそんな事が出来上つたのか本人は目に「ナゼだか解りませぬが以前から名前が二つあつたものであり鹿島宛のものあり鹿島宛のものあり

發明品展覽

十二日から

平町白銀町久柄磐城氏は今回東京市發明館の代理部を引請け一般家庭向の經濟的な發明品を販賣する事となる來る十二日より四日間田町元平陽裁縫校の跡にて是等發明品の展覽會を催す筈となつたが電氣の都合がつけば會場の一角に文化台處



雨衣セル物は

一度風に晒してブラシをかけて埃や汚點を除き雨に濡れた場合にはよく乾かしてアイロンをかけます、羽二重のゴム引でしたらぬれた場合でも日光に直射させないで陰干にし風を通して乾かせ、ビロードの布でよく汚點を取り去ります、履物、下駄の仕末はごなたも御存じの通り爪皮を外して洗ひ、日光に乾かせばよろしい此頃はゴムの長靴が流行ですが之はたゞ、水

食器

透き通つたガラスの食器は暑くるとい夏の御座敷に何となし涼味を入れるものですガラス製食器……コップ、ドンブ、アイス皿などは大方和製で間にあつて居り、コップは半ダース箱入は

五十錢

から三圓でこれは品質にもよるが模様によつて値段に甲乙が出来るのであつて、生菓子や水

平町時の會

平商校にて

平町時の會は十日午後三時から商業學校にて記念會を開き會務の報告、常任幹事改選あつて記念事業の協議を爲し講演に移る由

不平受付

投書歓迎

傳染病の記事 貴紙六月七日發行の養蠶季節と傳染病の注意と云ふ題にて櫻村署長語るとして其中に「開業醫の中には不徳義にも豪家のや親戀の者が傳染病

募集

文藝其他投稿を募集します

に罹ると是れを隠蔽云々」と申されし言葉は果して署長の言葉なるや今一度紙上にて御發表願ひたし

値段は 安く五寸位で三十五錢八寸で六十錢、九寸で一圓といふところで、アイス皿は三寸八分と四寸の二種で六枚一箱五十錢から二圓半位で模様のない何で値段の高低が出来ると、スダレは今まで糸でとちたが不潔といふので

露店を開く

平驛の賑ひ

昨年非常な盛況を極め平驛前の露店は来る十五日より再び開始する事となつたが出店希望者は燈火自分持となし十四日迄に驛前伊藤一宛申込まれたこと